

# 血清HER2タンパク基準値変更のお知らせ

## 実施日

平成19年7月2日(月)受付分より

## 血清HER2タンパク

|       | 新法 (CLIA)  | 旧法 (EIA)                                |
|-------|--|---|
| 変更内容  | 基準値：15.2以下 (ng/mL)<br>試薬：ケムシCentaur-HER2/neu   | カット値：6.5以下 (ng/mL)<br>試薬：ErbB-2EIA「コレイ」 |
| 臨床的意義 | <p>近年、本邦においても、生活スタイルの欧米化に伴い、乳癌患者は毎年増加の一途をたどっています。癌遺伝子のひとつであるHER2/neuの過剰発現が認められた乳癌患者は、予後が不良といわれており、HER2/neuの遺伝子産物であるHER2タンパクを標的としたトラスツズマブ (Trastuzumab 商品名：ハーセプチン) を用いた治療が実施されています。</p> <p>このたび導入しました「血清HER2タンパクCLIA法」は、<u>旧法 (EIA) とは異なり、測定原理上トラスツズマブ投与患者でも測定値に影響を及ぼさないとされています。</u>従いまして乳癌患者、特にトラスツズマブ治療中のモニタリングに有用です。</p> |   |
| 連絡先   | <p>ご質問・お問合せについては下記までご連絡をお願い致します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検査部サポートライン PHS2147</li> <li>・院内SRL受付：3764 ・SRL京都営業所：075-323-1880</li> <li>SRLデータインフォメーション：042-646-5911 (直通)</li> </ul>  |   |